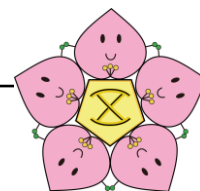


すくすくももごっこ



「ももご教室」で学んでいます。

教室が始まって4年目になりました。巡回指導教員と1対1の個別支援と少人数のグループでの活動があります。どちらの活動も「めあて」をしっかりともち、それを達成するための取り組みをしています。

個別学習は、得意なことを伸ばしたり、苦手なことに挑戦して克服したりすることを中心に活動し、自己理解を深められるように取り組んでいます。グループ活動では人との関わりを大切にして他と協調できる社会性を身に付けることを中心に行い、自他を認める心を育てています。

「ももご教室」での授業は週に1～2時間を基本として行っています。現在、5人の巡回指導教員が通室児童17名の指導にあたっています。常に在籍学級の担任と連絡を取り合ったり、保護者とも連絡ファイルを使って情報共有したりしています。

校内研究は、教員にとって大変貴重な学びの場です。桃五小では、今年度も「たくましく関わる力を育てる指導法の工夫～国語科の対話的学びを通して～」をテーマに、研究を行っています。研究の目的は、これからの時代を生きる桃五小の全ての子供たちに、多様な他者とたくましく関わる力（自分の考えを伝える力・他者の考えを尊重する力・よりよい考えを探る力・協力して問題解決をする力）を付ける事です。どのような対話的学びを工夫すると、子供たちのたくましく関わる力を育てることができるのか話し合いを重ね、各学年1回、年間6回の研究授業を行っています。授業後は協議会を行い、グループや全体で意見を出し合って学び合います。今年度も昨年度に引き続き大妻女子大学教授の矢野博之先生を講師にお迎えして研究を深めています。

校内研究



授業後の協議会の様子

音楽会



♪音楽会テーマ 『みんな輝け 桃五ハーモニー』

一人一人がやる気になって輝いて！みんなで協力して桃五全体が音と心のハーモニーを奏でる

そんな願いをこめて、今年の音楽会のテーマが決まりました。緊急事態宣言の期間は、リコーダーも鍵盤ハーモニカも中止、歌もマスクをしたまま短時間で一方向を向いて！など、音楽科にとっては受難が続いています。でも、子供たちの心から音楽は消えていません！

制約は多いですが、その中でできることを探して、3年に一度の音楽会を開催します。感染予防対策のため、保護者の皆様の鑑賞はお子さんのいる学年で2名のみになりますが、精一杯表現する子供たちには是非ともエールを送ってください。

○11月26日(金) 児童鑑賞日

※保護者は鑑賞できません。

○11月27日(土) 保護者鑑賞日

※詳細は別途お知らせいたします。